

国語科 小学校 2年

単元名 お話を読んで、かんそうを書こう
「スイミー」

本時の流れ（第9時）

本時の目標
場面の様子を想像しながら音読する。

学習場面・本時の目標の把握
本時の目標を理解する・音読

【めあて】
スイミーやまわりのようすを思いうかべながら音読しよう。

話し合い

元気を取り戻したスイミーについて、各自が叙述を基に想像したことを書きながら読んだことを話し合う。

「考えた。」「いろいろ考えた。」
「うんと考えた。」スイミーについて自分の経験とも結び付けて考えさせる。

場面の様子や挿絵を手がかりにして、考えたことを発表させる。

話し合いの深化

「考えた。」「いろいろ考えた。」「うんと考えた。」ときの、スイミーについて考えたことを発表する。

友達の考えを聞き、心に残った言葉はメモをさせる。

スイミーの様子を読み取らせるため、たたみかける表現と『考えた』に付随する言葉に着目させる。

音読

ペアで音読練習し、一斉音読や個々での音読を行う。

語のまとまりや言葉のひびきに気を付けて音読する。

どの児童にも発言させるために、まずペアで話し合わせてから発表させると効果的な場合もある。

場面の様子を思い出し、どんな声の大きさやリズム等で読めばいいかを交流してから音読させるようにする。

授業の振り返り
ノート3行程度に書きまとめる。

今日の学習活動で一番心に残ったことを書きまとめる。

次時・5場面を読む

5場面を挿絵も活用して想像を広げながら読む。

活用の力を育てる評価の視点

- 登場人物の行動を中心に想像を広げながら読み、自分の考えを発表したり友だちの考えを聞いたりしている。
〈行動の観察〉
- 場面の様子を思い浮かべながら、語のまとまりや言葉のひびきに気を付けて音読している。
〈行動の観察〉
- 一番心に残ったところや好きなところが分かるように書いている。
〈振り返り〉

HOME

単元の流れへ

授業展開例へ

評価問題